

講座開催のご案内

講座の受講は1つだけでも、すべてでも、いくつでもご参加いただいて構いません。お聞きになりたい講座の、開始時間までにお越しください。

※前講座との入れ替えのため、多少お待ちいただく場合があります。

●日時 **11月25日** **土** 講座の簡単な内容や講師プロフィールはこちら ▶▶▶▶▶▶

●13:30~14:20 講師●白鳥 満啓(静岡市葵区在住)
災害現場から静岡県の防災を考える
～東日本大震災・熊本地震の支援業務を通じて～

●14:30~15:20 講師●大山 倫央(藤枝市在住)
古事記に学ぶ大和ごころ

●15:30~16:10 講師●新村 雄也(静岡市出身)
僕が勝手にオススメする静岡県内のお蕎麦屋さん part2

●定員 **30** 名 ※定員になりしだい受付終了
※申込みはこちら▶▶ <https://goo.gl/PcbiMA>▶▶



●会場 **アイセル21**
第45集会室 施設駐車場は70台分のみ

- バス・JR静岡駅北口8番のりば
県立病院高松線(県立総合病院)「アイセル21」下車
・駿府浪漫バス「中央公民館前」下車
- 徒歩・JR静岡駅北口より30分
・静鉄新静岡駅より20分
・静鉄日吉町駅より15分



主催：静岡わくわくハラハラ勉強会

静岡から日本を元気にしちゃえがコンセプト。
自分の知りたいことを聞くことができる。
自分が得意なことを教えることもできる。
聞く人は「わくわく」、教える人は「ハラハラ」。

そんなワイワイ楽しい勉強会を開催中!
こちらで最新情報をチェックできます。
▼Facebook ページ▼
www.facebook.com/shizuoka.wakuhara

講座内容・講師のご紹介

●13:30~ 災害現場から静岡県の防災を考える
～東日本大震災・熊本地震の支援業務を通じて～

「大規模な地震がいつ発生しても不思議ではない」とする東海地震説が発表されて40年余り。幸いにも、本県では、大規模な災害(地震)が起こることなく今に至っています。全国各地で発生する災害の経験を、貴重な教訓として対策に活かすことが重要です。東日本大震災や熊本地震での支援業務から学んだことを、セミナーで紹介させていただくとともに、「防災」について、皆様と一緒に考えるひと時になればと考えています。

講師●白鳥 満啓(シラトリ ミチヒロ、静岡市葵区在住)
大学卒業後、静岡県庁に入庁。平成20年4月から現在まで防災部門を担当。この間、平成21年に「駿河湾を震源とする地震」、平成23年に「東日本大震災」等の災害を経験する。平成24年から2年間、熊本県庁に赴任。東日本大震災、昨年の熊本地震では、被災地支援隊として現地に派遣され、支援・調整業務などを担当。

●14:30~ 古事記に学ぶ大和ごころ
なぜ今古事記なのか?古事記は我が国最古の歴史書であり、神話(八百万の神の物語)が書かれている。その神話と現代がどのように繋がっているのかを知り、現代人が失いかけている日本人としての誇りを感じ取っていただけます。

講師●大山 倫央(おおやま みちひさ、藤枝市在住)
ホームステイや13ヶ国以上の海外旅行により日本の独自性を認識。日本のルーツが記された古事記に辿り着き、現代社会で消えつつある文化に危機感を覚える。各種イベントで古事記を若者に広めている。

●15:30~ 僕が勝手にオススメする静岡県内のお蕎麦屋さん part2

『蕎麦=せいろう』とこだわる自分は小さかった…蕎麦はせいろうやざるだけではない!
天ぷら付けても、温かい蕎麦でも良いんです!! 蕎麦は変にこだわらずその人が食べたい物を食べれば良い♪
今回は静岡県内のちょっと変わった食べ方を提供するお蕎麦屋さんを紹介していきます。

講師●新村 雄也(静岡市在住、メットライフ生命保険株式会社)
趣味をきっかけに一時期はほぼ毎日蕎麦屋で昼食を摂る事で蕎麦にハマリ、いつの間にか趣味の為の蕎麦ではなく、蕎麦の為の蕎麦になる。
弱冠30歳にして独自のルールで基本1人蕎麦を堪能しながら新規開拓を続ける。